

## 「めざそう買い物名人」(7時間扱い)

授業者 安達 聡子

### 《題材について》

**目標：**身近な生活における消費の学習を通して物やお金の大切さに気付き、目的に合った物の選び方や環境に配慮した選び方について考えることができるようにする。

本題材では、身近な生活における消費と環境の学習を通して、物や金銭の使い方への関心を高め、環境に配慮することの大切さに気付くとともに、物の選択、購入及び活用に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な消費生活や環境をよりよくしようと工夫する能力と実践的な態度を育てることをねらいとしている。

実践的な活動を取り入れることで、限りある物や金銭の大切さに気付くとともに、消費者の一人として物の選び方や買い方についての自分の価値観を見つめ、自分にとってのよりよい生活に向かって主体的に生活を工夫しようとする素地を育てたい。

### 《題材の評価規準》

- |            |   |
|------------|---|
| <b>評価1</b> | ○ 自分の生活を見つめ、物やお金の使い方に関心をもち、物や金銭を大切にし、適切に買い物をしようとしている。<br>[家庭生活への関心・意欲・態度] |
| <b>評価2</b> | ○ 家庭生活をよりよくするために、物の選び方や買い方の工夫について考えることができる。<br>[生活を創意工夫する能力]              |
| <b>評価3</b> | ○ 物や金銭の大切さに気付き、自分に合った計画的な買い方を選択することができる。<br>[生活の技能]                       |
| <b>評価4</b> | ○ 身近な物の選び方や買い方を考え、適切な購入の仕方がわかる。<br>[家庭生活についての知識・理解]                       |

### 《本題材におけるアクティブ・ラーニングで育んでいく資質・能力》

#### 自主的・主体的な課題解決

- ・ 課題を明確にして、解決の見通しをもつ
- ・ 考えや情報を整理する

#### 本題材における活動の姿

身近な物を購入するための買い物計画を考えると課題の解決を通して、自分が買いたい物を選択し、どのようにしたら買うことができるかをこれまでの生活経験の中から考えようとしている。また、選択した物や買い方が自分の生活にとってよりよいのかを明確にしながら学習に取り組んでいる。

#### 協同的な課題解決

- ・ 協同する
- ・ 協同することの価値に気付く

#### 本題材における活動の姿

消費生活における物の選び方のポイントは一人ひとり異なる。多様な考え方を踏まえて、自分にとってよりよい買い方を見出したり、それが実現可能かを確かめたりするために、仲間と情報共有しながら学習に取り組んでいる。

《研究との関わり》

自主的・主体的な課題解決や協同的な課題解決を進めることができるよう、課題設定の在り方や振り返りの在り方の支援を表すと、以下ようになる。

	自主的・主体的な課題解決のために	協同的な課題解決のために
課題設定の在り方	<p><b>消費者の一人として自分の生活を見つめる課題設定</b>                      学習や家庭生活への意欲を高めることができるよう、消費者の視点を持ちながら物を選ぶという課題を設定する。                      また、自分に合ったよりよい選び方や買い方を導き出すために、身近な物を購入するという場面を想定して買い物計画を考える課題を設定する。これにより、消費者の一人として自分の暮らしを見つめ、自主的・主体的に学習を進められると考える。</p>	<p><b>多様な考えを生む課題設定</b>                      物の正しい選び方や買い方の答えは一つではなく、自分の生活を見つめ何をを選ぶのがよりよいか、どのように買うのがよりよいかを考えることが大切である。そこで、様々な視点をもって考えることができる課題を設定する。これにより、子供たちが他者と自分の考えを交流したり、知っていることや調べたことなどの情報を共有したりしながら学習を進めていく必要感を高める。</p>
振り返りの在り方	<p><b>思考ツールと掲示物による視覚化</b>                      学習を振り返ることを通して、学習成果に気付くことができるようにする。また、よりよい生活に向け課題意識を高め、次の学習の見通しをもつことができるようにする。そのため、思考ツールや掲示物を活用し、学習過程や思考の流れを視覚化する。</p>	<p><b>よりよい生活に向けて共に学ぶことのよさに気付く対話や応答</b>                      子供たちは常に他者と自分の考えを比べたり自分の考えになりうるものを探したりしながら協同していると考える。多様な考えに触れることで、物の選び方や買い方に対する自分の価値観が明確になる。このことに気付くことができるような対話や応答を心がける。</p>

《題材のグランドデザイン》

	開始期 1	展開期 2 3	4	まとめ期 5 (本時)	6 7
開始期	<p>お金は必要ですか? 課題の把握</p> <p>どんな場面でお金は使われているのだろう。自分の生活を見つめて考えよう。</p>	<p>君ならどれにする? 課題の把握</p> <p><b>ボールペンを選ぼう</b> 君ならどんなふう にボールペンを選ぶだ ろう。自分の生活を見 つめて考えよう。</p>	<p>君ならどうする? 課題の把握</p> <p><b>そうだパソコンを 買おう</b> どうすれば自分でパ ソコンを買うことがで きそうだろう。自分の 生活を見つめて考え よう。</p>	<p>課題の把握 (情報収集と方法の 絞り込み)</p>	<p>課題の把握 (検証と結論)</p>
	<p>消費者の一人として自分の生活を見つめる課題設定・多様な考えを生む課題設定</p>				
展開期	<p>○ 日常生活の様々な場面を見つめ、課題の解決に向けて自力追究をする。</p>	<p>○ 選択肢のメリットやデメリットを明らかにして、自分の考えを明確にする。</p>	<p>○ 「タロー君のお話」をもとに課題の解決に向けて目標を明確にする。 ○ 解決に向けて自力追究する。</p>	<p>○ 前時の学習とともに、自分に合った買い方を選択し、その方法でPCが買えるかどうか確かめる。</p>	<p>○ 考えた方法で本当にPCが買えるかを確かめ、結論をまとめる。 ○ 導き出した結論について交流する。</p>
	<p>協同して多様な考えを共有するための手立て</p>				
まとめ期	<p>○ お金の大切さなど、本時の学習から分かったことを振り返る。</p>	<p>○ 交流を通して、自分の買い物のポイントを振り返る。</p>	<p>○ 学習したことをもとに解決に向けての見通しをもつ。</p>	<p>○ 本時の学習から、解決のために必要なことを振り返る。</p>	<p>○ これまでの学習から、自分にできることや成長を振り返る。</p>
	<p>思考ツールと掲示物による視覚化</p>			<p>よりよい生活に向けて共に学ぶことのよさに気付く対話や応答</p>	

《題材計画》

	学習活動 (○) と子供の姿	教師の支援 (☆) と評価 (◇)
開始期 (1)	<p>○ これからの学習の見通しをもつ。  <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">お金は必要ですか？</span></p> <p>お金がないとごはんを食べられないよ。      水や電気もお金がかかるよ。</p> <p style="border: 2px solid green; padding: 5px;">どんな場面でお金は使われているのだろう。自分の生活を見つめて考えよう。</p> <p>○ 自分の家庭生活を見つめながら、どんな場面でお金が使われているのかを考える。</p> <p>車のガソリンもお金で買っているよ。      病院や床屋でもお金を使っているね。</p> <p>形のないものにもお金を使っているんだね。</p> <p>○ お金を大切に使うために必要なことを考える。</p> <p>本当に必要かを考えるといいよ。      安い物を探して買おう。</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>みんな話を聞いて、私たちは常にお金を使っていることがわかった。      もっているお金には限りがあるから、本当に気に入った物を買いたいと思った。</p>	<p>☆ これからの学習への見通しをもつことができるような発問を工夫する。</p> <p>☆ <u>家庭科で目指している「よりよい生活」と消費生活のかかわりについて考えることができるよう、子供と密接感のある課題を設定する。【消費者の一人として自分の暮らしを見つめる課題設定】</u></p> <p>◇ お金の使い方に関心を持ち、自分の生活の中でどのようにお金が使われているかを進んで考えている。 <span style="float: right;">評1</span></p> <p>☆ 形のある物だけでなく、形のない物に対する消費活動にも目を向けることができるよう、教科書のイラストや日常生活を手がかりとし、お金が使われている場面を付箋に書き込み KJ 法を活用する。</p> <p>◇ お金の大切さに気付き、物の選び方や買い方の工夫について考えている。 <span style="float: right;">評2</span></p> <p>☆ お金の大切さに気付くことができるよう、どのようにして収入を得ているのかに目を向けるような言葉がけをする。</p> <p>☆ <u>仲間と共に学ぶよさに気付くことができるよう、活動を通してお金の使い方についてわかったことなどを振り返る場を設定する。【思考ツールと掲示物による視覚化】</u>  <u>【共に学ぶことのよさに気付く対話や応答】</u></p>
展開期 (2) (3)	<p>○ ハナコさんのお話を読み、課題を把握する。  <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">君ならどれにする？</span></p> <p style="border: 2px solid green; padding: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ボールペンを選ぼう</span>                      君ならどんなふうにボールペンを選ぶだろう。自分の生活を見つめて考えよう。                 </p> <p>○ ハナコさんのお話をもとに、どのボールペンを選ぶか、またなぜそれを選ぶのかをピラミッドチャートを使って考える。</p> <p>私は、今まで使っていたものの替え芯にする。      私はいろいろ使ってみてから、新商品にする。</p> <p>○ 自分の考えを発表する。</p> <p>○ 同じようにノートを選び方についても考える。</p> <p>僕は、一番お得な5冊セットにする。ノートは毎日使うからたくさん必要。      私は、お気に入りの柄のノートにする。その方が使っていて楽しくなるから。</p> <p>○ 買い物をする際に、どんなことを大切にしているかを考える。</p> <p>安さが一番      地球に優しい</p> <p>使い心地      見た目重視</p>	<p>☆ <u>学習や家庭生活への意欲を高めることができるよう、消費者の視点を持ちながら物を選ぶという課題を設定する。【消費者の一人として自分の暮らしを見つめる課題の設定】</u>  <u>【多様な考えを生む課題設定】</u></p> <p>◇ 自分の生活を見つめ、物やお金の使い方に関心を持ち、物や金銭を大切に、適切に買い物しようとしている。 <span style="float: right;">評1</span></p> <p>☆ 子供たちが多様な考えから自分の考えを明確にすることができるよう、ピラミッドチャートを活用したり、「なぜこちらを選んだのか」などの理由を明確にするための言葉がけをしたりする。</p> <p>☆ 選択の根拠を明確にすることができるよう、選択肢のメリットやデメリットに目を向けて考えるよう促す。</p> <p>◇ 家庭生活をよりよくするために、身近な物の選び方や買い方の工夫について考えることができる。 <span style="float: right;">評2</span></p> <p>☆ <u>様々な視点を持ち、自分に合った物の選び方ができるよう、本時の活動を振り返る場を設ける。【思考ツールと掲示物による視覚化】</u></p>

まとめ期(4~7)

○ タローくんのお話を読み、課題を把握する。  
君ならどうする？

**そうだパソコンを買おう**  
どうすれば自分でパソコンを買うことができるだろう。自分の生活を見つめて考えよう。

○ タローくんのお話もとに、自分が買うパソコンを決める。

買うなら最新の新品のパソコンがいいな。

中古なら買えそうだ。リサイクルショップの 48,384 円のを買おう。

○ 解決につながりそうな方法を洗い出す。

今までの出費をおさえて全部貯金しよう。

お手伝いを増やしてお金をもらおう。

○ 洗い出した方法のメリットやデメリットについて考え、交流する。

お小遣いを使わないとお金は確実に貯まるけど、大好きな本も CD も買うことができない。

お手伝いを増やしてもあまりたくさんのお金はもらえない。

○ 自分が実現可能な方法を絞り込む。

私は中古のPCにしたから、お小遣いを少し節約すれば買えるんじゃないかな。

宝くじは、当たるかどうかかわからないからやめよう。はずれたら損失だ。

お小遣いアップは無理そうだ。不用品を売ってお金を増やそう。いくらくらいになるかな。でも……

○ 考えた方法で実現できるかどうか確かめる。

PCは買えるけど、貯金が0円になる。それは困るな。

新品は買えそうもない。中古にしようかな。

お手伝いを週に2回増やして、お小遣いをもらえたら買えそうだ。家族と交渉してみよう。

○ 家族との交渉や、情報収集したことをもとに導き出した方法で本当に解決することができるのか、目標金額と照らし合わせながら確かめ、自分の買い物計画を完成させる。

○ プレゼンテーション交流を通して、計画的に購入するために必要なことは何か話し合う。

自分に無理なく買える物を選ぶことも大切なんだね。

家族と相談が必要だけど、不用品を売るという方法があることが分かった。

○ これまでの学習から、わかったことや自分の成長について振り返る。

自分に合ったお金の貯め方があるということが分かった。

お金の貯め方にはいろいろな方法があるということが分かった。

【本時】(5時間目)

☆ 多様な考えの中から自分を見つめ、何を選ぶのがよりよいか、どのように買うのがよりよいかを考えることができるような課題を設定する。

【消費者の一人として自分の暮らしを見つめる課題の設定】

【多様な考えを生む課題設定】

◇ 購入しようとする物の価格等の情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。 [評2]

☆ 子供たちが課題を解決するための目標を設定することができるよう、選択するパソコンの値段や購入先の情報を提示する。

【消費者の一人として自分の暮らしを見つめる課題の設定】

【多様な考えを生む課題設定】

☆ 多様な方法を出させるためにお金を貯めるためのあらゆる方法を考えるよう促す。

☆ 洗い出した方法からメリットやデメリットを導き出すことができるよう、「やりやすさ」と「お金が貯まるか」について、座標軸に表すよう促す。

☆ 子供たちが自分たちの学びを振り返るとともに次時への見通しをもつことができるよう思考ツール「分解の木」を活用して板書する。

◇ 物や金銭の大切さに気付き、これまでの学習したことを活用し、自分に合った計画的な買い方を選択することができる。 [評3]

☆ 学習や家庭生活への意欲を高めることができるよう、消費者の視点をもちながら物を選ぶという課題を設定する。

【消費者の一人として自分の暮らしを見つめる課題の設定】

【多様な考えを生む課題設定】

☆ 自分の考えに自信がもてない子供には、貯めるお金やお手伝いなどで得られるお金を計算して数字に表すよう促す。

☆ 子供の考えと日常生活を結びつけ、実行することを前提として方法を考えることができるような対話や応答を心がける。

◇ 身近な物の選び方や買い方を考え、適切な購入の仕方がわかる。 [評4]

☆ 子供たちが導き出した方法を分かりやすく伝えることができるよう、起承転結を意識してA3用紙4枚にまとめるよう促す。

☆ 考えた買い物計画について、それぞれの考えのよさに着目するよう促す。

【共に学ぶことのよさに気付く対話や応答】

☆ 学習を通して、これからの生活に生かすことができることや自分の成長に気付くことができるよう、振り返る場を設定する。

【思考ツールと掲示物による視覚化】

【共に学ぶことのよさに気付く対話や応答】

本時の目標

欲しい物を買う方法を考える活動を通して、計画的に購入するための方法を自分の生活を見つめながら具体的に考えることができるようにする。

学習活動 (○) と子供の姿	教師の支援 (☆) と評価 (◇)
○ 前時の学習を振り返り、本時の見通しをもつ。	☆ 本時の見通しがもてるよう、前時に交流してまとめた「分解の木」を掲示する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">自分に合った方法で確実に買える方法を考えよう</div>	☆ <u>学習や家庭生活への意欲を高めることができるよう、消費者の視点をもちながら物を選ぶという課題を設定する。</u>
○ 分解の木で整理したアイデアを自分の生活に照らし合わせて絞り込む。	【 <u>消費者の一人として自分の暮らしを見つめる課題の設定</u> 】
あと 2 万円足りない。お手伝いを週に 2 回増やしたらいくら貯まるだろう。	宝くじは当たったらいいけど、はずれたら 10 枚で 3000 円の支出か・・・。
親戚にお小遣いをもらうのは、自分らしくないからやめよう。	お母さんは、毎日風呂掃除をしたら 1 週間で 500 円くれるって言っていた。
私は、これ以上お手伝いを増やせないな。不用品を売る方法で考えよう。でも・・・	家に誰も読んでいない本が 10 冊くらいある。いくらになるかな。
やっぱ新品は買えそうもない。中古にしようかな。	◇ 物や金銭の大切さに気付き、これまでの学習したことを活用し、自分に合った計画的な買い方を選択することができる。
○ 考えたことを全体で交流しながら、自分の考えを見直したり計画をより具体的に考えたりする。	☆ 必要に応じて友達と考えを交流することができるよう、3 人班の机の配置にする。
そうか。〇〇さんの家は、一週間のお風呂掃除で 500 円か。私の家だったらどうだろう。	本やゲームソフトはいくらで買い取ってくれるんだろう。調べてみようかな。
無理をしないで買うことも大事な。中古を買うことも考えてみよう。	なるほど。お金がゼロになるのは寂しいから少し多めに貯めておくといいね。
○ 本時の学習を振り返る。	◇ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評3</span>
これで買えるかな。しかも少しお金が残りそう。もう一度計算してみよう。	どうやって貯めるかを具体的に考えないとお金は貯まらないんだな。
お金は貯めたいけど、実際にできるかどうかが大変だね。	家族ともいろいろ話し合いながら考えた方がいいね。
	☆ <u>他者との考えの交流により、自分の考えが深まったことに気付くことができるよう、対話と応答を行う。</u> 【 <u>協同的に学ぶことよさに気付く対話や応答</u> 】